

2025年への対応方針

【2019年改訂版】

1. 基本情報

【2019年10月時点】

医療機関名	医療法人社団前橋会 高崎ハートホスピタル
所在地	群馬県高崎市中尾町1230番地
沿革	平成9年：一般病床（急性期） 49床 療養病床 50床 計99床にて開設 平成31年1月：名称変更 標榜科：循環器内科 内科 心臓血管外科 腎臓内科 人工透析内科 令和元年7月：日本心血管インターベンション治療学会研修施設認定 令和元年10月：手術室改修工事終了 現在に至る

2. 病床について（病床機能ごとの病床数（一般・療養））

現在	合計					
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	
	99 床	0 床	49 床	0 床	50 床	0 床
	平均在院日数	0.0 日	5.3 日	0.0 日	181.1 日	
	病床稼働率	0.0 %	36.5 %	0.0 %	76.9 %	



将来 (2025年)	合計					廃止	介護保険施設 等への移行
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			
	99 床	0 床	49 床	0 床	50 床	0 床	0 床

2025年に向けた 病床活用の 見通し	<ul style="list-style-type: none"> ①救急患者に対応でき高度な医療を提供 ②リハビリテーションの充実を図る（心大血管疾患リハビリテーションの開設予定） ③療養病床の稼働率を向上させる ④心臓血管外科による手術（2019年10月、手術室改修終了、再開） ⑤月2回の不整脈に対するアブレーション治療を、2020年1月より週2回となる
---------------------------	--

3. 医療機能について

診療科目	5 科（内科 循環器内科 心臓血管外科 腎臓内科 人工透析内科）
------	----------------------------------

現在	がん	脳卒中	○ 心血管疾患	糖尿病	精神疾患	在宅医療
	○ 救急	災害	へき地	周産期	小児	その他
	「その他」の具体的な機能					



将来 (2025年)	がん	脳卒中	○ 心血管疾患	糖尿病	精神疾患	在宅医療
	○ 救急	災害	へき地	周産期	小児	その他
	「その他」の具体的な機能					

4. 連携している医療機関について

主な紹介元医療機関	医療法人社団 日高病院	高崎総合医療センター	
主な紹介先医療機関	医療法人社団 日高病院	高崎総合医療センター	

5. 当院の特徴について

特徴的な 地域へ貢献できる 病院	当院には、循環器内科医と心臓血管外科医がおり、垣根なく診療について内科的治療か外科的治療が好ましいかディスカッションし治療法を決定しております。今後は、心臓リハビリにも力を入れ術後早期から外来通院まで心臓リハビリを提供できるよう努めてまいります。また、療養病棟は、医師・看護師・リハビリスタッフ等がチームを組み患者様の安全・安楽を第一に心のこもった暖かい医療を提供いたします。
特徴的な 患者様に安心して いただける病院	患者様に満足していただける医療の提供、患者様のちょっとした変化や気がかりに気づきチームで支えます。また、24時間365日患者様の受入れを行い、速やかに在宅復帰できるよう努めております。

6. 現状と今後の方針等

当院の現状	<p>当院では患者様虚血性心疾患（狭心症、心筋梗塞）に対する医療傾向は実績等にて示すように従来の診断治療の主たるCAGに変わって、最近では外来でも可能な64列MDCTによる診断からくるPCIへと大きく変わってまいりました。また、PCIは経桡骨動脈アプローチによるTRI（Trans-radial coronary intervention）を中心としてのapproachとIVUS、64列MDCT評価を積極的に行っています。</p> <p>心臓血管外科では下肢静脈瘤の手術や大動脈バイパス移植術などを行っております。</p> <p>【実績】 2019年（1月～9月） PCI 303件 CAG 227件 CT 966件 2019年（2月～9月） 下肢静脈瘤手術等100件以上</p>
当院の未来像	<p>①救急患者に対応でき高度な医療を提供 ②リハビリテーションの充実を図る（心リハビリテーションの強化） ③療養病棟の稼働率を向上させる（医師・看護師・リハスタッフ等でチーム医療） ④心臓血管外科による開胸手術 ⑤不整脈に対するアブレーション治療の重点</p> <p>また、地域の病院・診療所・介護施設などと連携強化を図り患者様の利便性の高い病院及び24時間救急車を断らない病院を目指します。</p>
その他 （県民・受診者への メッセージ等）	<p>地域のニーズを確認し実行できる病院を目指すとともに、救急医療にも積極的に対応するために、循環器内科医と心臓血管外科医による協力体制ができており、地域の心臓突然死を減らすことで地域住民の健康寿命を延ばすことに全力を尽くします。</p>